

Press Release

(行事・催し物)

件名	第7回男女共同参画in美唄大会の開催について	
実施日	10月22日(土)	
タイムスケジュール(詳細に記載願います)	日時	内容
	13時00分～15時00分	講演
場所	美唄市総合福祉センター	
主(共)催	男女共同参画推進協議会	
開催の趣旨	男性も女性もお互いに尊重し合い、その持てる個性と能力を發揮しながら、いろいろな分野で活動ができる社会を推進するため、一人ひとりが地域の一員としての自覚を持ち、それぞれの役割を認識し知識を深めることを目的とする。	
内容	講演内容：正直に「生きる」ということ～映画で考える自分らしさ～ 講師：北海道大学教授 瀬名波 栄潤(せなは えいじゅん)氏	
参加対象	男女問わずどなたでも	
参加人数	最大50人	
備考		
担当課	美唄市男女共同参画推進協議会(美唄デザイン課広報情報係内) 担当 小山 電話0126-63-0113	

正直に「生きる」ということ ～映画で考える 自分らしさ～



第7回男女共同参画 in 美唄大会
～道立女性プラザ連携事業～

【日時】 令和4年10月22日(土) 13:00～15:00

【会場】 総合福祉センター 研修室

(美唄市西3条南3丁目6番2号)

【講師】 北海道大学

教授 ^{せなは} 瀬名波 ^{えいじゅん} 栄潤 氏

ご経歴

英文学博士(米国サウス・カロライナ大学)。総長室員。ダイバーシティ・インクルージョン推進本部兼任教員。ジェンダー・セクシュアリティの視点から英文学作品や映画を研究教育。2015年度北海道大学教育総長賞(優秀賞)、2018年度・2019年度北海道大学全学教育科目エクセレント・ティーチャーズ受賞。

映画は人生について考えさせてくれます。例えば、『生きる』(1952年)という映画は「人間の真の生き甲斐を問いかける感動作」と評される黒沢明監督の代表作です。が、余命幾許もない主人公が仕事に没頭するのは感動的でしょうか。21世紀を生きる私たちにとって、男らしさや女らしさととられず、自分らしく正直に生きることとは何かについて、国内外の映画を観ながら一緒に考えましょう。

申込み・問合せ先

※当日参加も可能です

美唄市男女共同参画推進協議会事務局
(美唄市総務部美唄デザイン課広報情報係内)

TEL 0126-63-0113

FAX 0126-62-1088

メール kouhoujouhou@city.bibai.lg.jp (代表)

主催：美唄市男女共同参画推進協議会
後援：美唄市
協賛：北海道立女性プラザ

マスクの着用、手指消毒を

お願いします。



※新型コロナウイルス感染症の影響によって、
変更等の可能性があります。
ご理解いただきますようお願いいたします。